

新居浜工業高等専門学校	開講年度	令和02年度(2020年度)	授業科目	創造デザイン演習1
科目基礎情報				
科目番号	610029	科目区分	専門 / 必修	
授業形態	演習	単位の種別と単位数	履修単位: 1	
開設学科	生産工学専攻(機械工学コース)	対象学年	専1	
開設期	後期	週時間数	2	
教科書/教材	なし			
担当教員	今西 望, 田中 大介			

### 到達目標

1. 設計課題を、工学的な論理に基づいて、要求仕様に、まとめることができる
2. 仕様(動き)を具現化する機構・構造と制御を構想できる
3. 加工、組み立て工程に配慮したCAD図面を描くことができる
4. CAEにより性能(強度、運動)の検証ができる

### ループリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1	設計課題を、学的な論理に基づいて、要求仕様に、まとめることができる	設計課題を、要求仕様に、まとめることができる	設計課題を、要求仕様に、まとめることができない
評価項目2	仕様(動き)を具現化する機構・構造と制御を高いレベルで構想できる	仕様(動き)を具現化する機構・構造と制御を構想できる	仕様(動き)を具現化する機構・構造と制御を構想できない
評価項目3	加工、組み立て工程に配慮した完成度が高いCAD図面を描くことができる	加工、組み立て工程に配慮したCAD図面を描くことができる	加工、組み立て工程に配慮したCAD図面を描くことができない
評価項目4	CAEにより、複数の部品について合理的に荷重を考え、性能(強度、運動)の検証ができる	CAEにより性能(強度、運動)の検証ができる	CAEにより性能(強度、運動)の検証ができない

### 学科の到達目標項目との関係

専門知識 (B) デザイン能力 (C)

### 教育方法等

概要	与えられた設計課題に対して、要求される性能と制約条件を満足する設計仕様をまとめる。さらに、仕様の動きを具現化する機構と制御を構想し、3次元CADで製図し、CAEで評価・検証する。
授業の進め方・方法	基本的には演習科目であるから、与えられた設計課題に沿った作品をチームを作つて分担し作成していく。また、演習科目であるから30時間の授業を持って1単位とし、自学自習時間を活用してCAD製図やCAEを仕上げて最終報告書を完成・提出すること。
注意点	成績評価は、提出する2次元図面を50%、設計報告書を50%で評価する。 なお、授業の欠席回数が1/4を超えた場合は原則として単位を認定しない。

### 本科目の区分

### 授業計画

	週	授業内容	週ごとの到達目標
後期	1週	設計課題の説明	1
	2週	機械全体の要求仕様と構想	2
	3週	ユニットレベルの要求仕様と構想	2
	4週	樹形図作成とCADの進め方計画	3
	5週	3D-CAD製図	3
	6週	3D-CAD製図	3
	7週	3D-CAD製図	3
	8週	3D-CAD製図	3
4thQ	9週	3D-CAD製図	3
	10週	3D-CAD製図	3
	11週	材料選定とCAEの準備	4
	12週	CAEによる検証	4
	13週	CAEによる検証	4
	14週	CAEによる検証	4
	15週	部品製作用の2次元図面と購入部品スペックの作成	1
	16週	設計報告書の作成	1

### モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

### 評価割合

	設計報告書	製作図面	合計
総合評価割合	50	50	100
基礎的能力	0	0	0
専門的能力	50	50	100
分野横断的能力	0	0	0